

# 〔議案1〕平成22年度事業報告および決算案審議の件

## I. 役員

会長 河野 正樹  
 副会長 山口 勉 (人材育成、表彰・奨学)  
 副会長 中村 崇 (125周年、人材育成)  
  
 理事 米田 哲朗 (北海道支部、表彰・奨学)  
 理事 高橋 弘 (東北支部、表彰・奨学)  
 理事 大和田秀二 (関東支部、春季大会、人材育成)  
 理事 石田 毅 (関西支部、標準化)  
 理事 松井紀久男 (九州支部、秋季大会、表彰・奨学)  
 理事 松本 裕之 (地球・資源部門委員会グループ、標準化、企画、事業)  
 理事 松尾 伸也 (プロセス・素材部門委員会グループ、企画、事業、表彰・奨学)  
 理事 井上 千弘 (環境・リサイクリング部門委員会グループ、企画、事業)  
 理事 高橋 修三 (協会・企業、会員・広告、表彰・奨学)  
 理事 石井 裕 (協会・企業、標準化、表彰・奨学)  
 理事 川口 幸男 (協会・企業、会員・広告、人材育成)  
 理事 飯田 修 (協会・企業、国際交流、人材育成)  
 理事 日野 順三 (協会・企業、会員・広告、人材育成)  
 理事 増田 信行 (国際交流、125周年)  
 理事 興戸 正純 (企画、事業)  
 理事 大藏 隆彦 (人材育成、国際交流、125周年)  
 理事 岡部 進 (事務局、編集・出版、新法人、財務、人材育成)  
  
 監事 大関 眞一  
 監事 大谷 昭雄

## II. 会員

平成22年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
普通個人	1,871	86	200	14	8	5	1,746	△125
学生	89	130	29	0	5	8	187	98
計	1,960	216	229	14	13	13	1,933	△27
普通法人	69	2	3				68	△1
口数	399	2	3				398	△1

## 支部別個人会員数、評議員数一覧

支部	会員数		評議員数(定数)	
	22年度末	増減	21年度	22年度
北海道	132	5	15	15
東北	326	△11	21	21
関東	916	△9	42	42
関西	313	△8	24	24
九州	221	11	18	18
海外	25	△15	0	0
計	1,933	△27	120	120

## III. 事務局

事務局長 岡部 進 (統括)  
 事務局職員 栗原秀俊 (経理)  
 事務局職員 湯佐知子 (総務、会員)  
 事務局職員 松崎貴子 (人材育成、総務)  
 臨時雇用職員 須藤茂韶 (受託事業、非常勤)

## IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

### (1) 総会

○第133次通常総会  
 開催日 平成22年3月31日(水)  
 会場 東京大学生産技術研究所 An棟コンベンションホール (東京都目黒区駒場4-6-1)  
 出席者 出席評議員42名、委任状64名、計106名  
 評議員総数120名の過半数であり総会成立  
 議事 1) 平成21年度事業報告および決算案審議の件  
 2) 平成22年度事業計画および予算案審議の件  
 3) 平成22年度評議員改選結果報告の件  
 4) 平成22年度理事選任の件  
 5) 平成22年度監事選任の件  
 6) 一般法人移行申請および定款変更の件  
 7) その他  
  
 ○臨時総会 (新公益法人制度への対応、定款変更等)  
 開催日 平成22年9月14日(火)  
 会場 九州大学 伊都キャンパス 総合学習プラザ大講義室 (福岡市西区元岡744)  
 出席者 出席評議員32名、委任状72名、計104名  
 評議員総数120名の過半数であり総会成立  
 議事 1) 細則変更の件  
 2) 定款変更案の一部修正の件  
 3) 役員報酬規程案承認の件  
 4) 役員報酬総額決定の件  
 5) 議事録署名人選任の件

## (2) 理事会

### ○第1回理事会

開催日 平成22年3月31日(水)

会場 東京大学生産技術研究所 An棟コンベンションホール(東京都目黒区駒場4-6-1)

出席者 19名(内、委任状2名)

- 議事
- 1) 会長、副会長の互選
  - 2) 会長代行順位の決定
  - 3) 理事会へ代理出席を認めることの確認

### ○第2回理事会

開催日 平成22年5月18日(火)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 20名(内、代理出席1名、委任状5名)

- 議事
- ・定足数の確認、議事録署名人の確認
  - ・会長開会挨拶
  - ・出席者自己紹介

#### 【審議事項】

- 1) 前々回、平成21年度第7回理事会議事録承認の件
- 2) 前回、平成22年度第1回理事会議事録承認の件
- 3) 入会・退会承認の件
- 4) 共催、協賛等承認の件
- 5) 平成22年度運営方針ならびに理事担当職務の件
- 6) 平成22年度選挙管理委員選任の件
- 7) 「採掘技術部門委員会」設立申し立て審議の件

#### 【報告事項】

- 8) 一般法人移行申請関係
- 9) 資源・素材教育センター関係
- 10) 支部報告
- 11) 部門委員会報告
- 12) その他

### ○第3回理事会

開催日 平成22年7月27日(火)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 20名(内、委任状3名)

- 議事
- ・定足数の確認、議事録署名人の確認
  - ・会長挨拶

#### 【審議事項】

- 1) 前回、平成22年度第2回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛等承認の件
- 4) 春季大会決算承認の件
- 5) 一般法人移行認可申請のための定款、細則改正の件

6) 創立125周年記念事業の件

7) 学会誌掲載論文数増加対策の件

8) 若手ポスター賞変更に伴う規程類改正の件

9) 名誉会員制度の改正、実施検討の件

10) 特定非営利活動法人日本海洋工学会設立承認の件

#### 【報告事項】

- 11) 環境工学連合講演会実施報告
- 13) 教育センター報告
- 14) 新・投稿論文査読管理システム報告
- 15) 会員情報システム報告
- 16) 常置委員会報告
- 17) 支部報告
- 18) 部門委員会報告
- 19) その他

### ○第4回理事会

開催日 平成22年10月12日(火)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 20名(内、委任状2名)

- 議事
- ・定足数の確認、議事録署名人の確認
  - ・議事録署名人の選任

#### 【審議事項】

- 1) 前回、平成22年度第3回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛等承認の件
- 4) 評議員改選定員の件
- 5) 岩の力学連合会法人化承認の件
- 6) 日本海洋工学会法人化承認の件
- 7) 事務局職員処遇制度変更の件

#### 【報告事項】

- 8) 臨時総会議決報告
- 9) 上期仮決算の件
- 10) 教育センター夏季集中合宿講座実施報告
- 11) 秋季大会報告の件
- 12) 研究助成公募の件
- 13) 各賞公募の件
- 14) コピー複合機リース契約の件
- 15) 新法人移行手続きの件
- 16) 創立125周年記念事業の件
- 17) 国際交流の件
- 18) 編集・出版関係の件
- 19) その他常置・臨時委員会報告
- 20) 支部報告
- 21) 部門委員会報告
- 22) その他

### ○第5回理事会

開催日 平成22年12月17日(金)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 20名(内、委任状2名)

議事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認  
・議事録署名人の選任

【審議事項】

- 1) 前回、平成22年度第4回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛等承認の件
- 4) 秋季大会決算承認の件
- 5) 平成22年度表彰の件
- 6) 平成23年編集幹事・委員選任の件
- 7) 事務局職員処遇制度変更の件
- 8) 平成23年度予算案の件

【報告事項】

- 9) 評議員改選報告
- 10) 平成23年度役員候補者選出手続きについて
- 11) 研究助成申請報告
- 12) 一般法人移行認可申請の件
- 13) 創立125周年記念事業の件
- 14) 国際交流委員会報告の件
- 15) 人材育成検討委員会報告の件
- 16) 編集・出版委員会報告の件
- 17) オンライン会員情報システム公開の件
- 18) 部門委員会報告
- 19) 支部報告
- 20) その他

○第6回理事会

開催日 平成23年3月31日(木)

(当初、3月18日(金)に開催を予定していたが、東日本大震災及びこれに関連する諸事情により、開催を延期するとともに、書面による議決権の行使を主体とする開催方式に変更した。)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 \_\_名(内、書面による議決権行使\_\_名、委任状\_\_名)

議事 ・定足数の確認、議事録署名人の指名

【審議事項】

- 1) 前回、平成22年度第5回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛等承認の件
- 4) 鉱業奨学生選考承認の件
- 5) 資源地質学会、骨材工学会貸室契約変更の件
- 6) 第134次通常総会議案承認の件
- 7) 一般社団法人移行及び事務局職員処遇制度変更に向けての規程類整備の件

(3) 幹部会

○平成22年第1回幹部会

開催日：平成22年4月19日(月)

会場：遊菜懐石はなや(中央区日本橋3-3-15)

出席者：河野正樹(会長)、山口勉(副会長)、中村崇(副会長)

陪席：佐藤孝之(会長秘書役)、岡部進(事務局長)

【打合せ事項】

- 1) 会長方針
- 2) 平成22年度活動で共有すべき方針・理念
- 3) 今年度活動方針
- 4) 理事担当職務
- 5) 理事会開催日程
- 6) 一般法人移行認可申請

その他、理事会各回の開始前30分間に、会長、副会長、が出席、会長秘書役、事務局長が陪席し、理事会議案各件に対する意見交換、調整を行った。

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長：興戸正純>

創立125周年記念事業委員会と連携して、今後25年の展望・計画の検討を行った。具体的内容については、各部門委員会グループで集約することとした。昨年度に引き続き材料戦略会議に参加し、第4期科学技術基本計画への働き掛けに参画するとともに、その動きに沿った活動指針を関連部門委員会、関連研究委員会に提供し、ロードマップ作成に向けての調整を行った。

2. 財務委員会 <委員長：岡部進>

会長方針の下、事務局が積極的に学会活動の発展に貢献する体制を継続的に維持すべく、事務局職員の処遇、給与体系を見直すとともに、これに関連しての中期経営計画を策定した。

3. 編集・出版委員会 <委員長：藤田豊久>

J-Stageが提供する論文電子投稿システムの22年度後半稼働開始に向け準備作業に取り組んできたが、J-Stageの方針変更により、市販システムを利用して23年9月稼働開始となった。変更対応作業を行っている。

投稿論文数増加対策について議論を重ねたが、結論を得るに至らず、次年度継続審議となった。

○平成22年第1回編集幹事会

開催日：平成22年3月4日(木)

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成22年第1回編集委員会

開催日：平成22年3月31日(水)

会 場：東京大学生産技術研究所

○平成 22 年第 2 回編集幹事会

開催日：平成 22 年 6 月 22 日（火）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 22 年第 2 回編集委員会

開催日：平成 22 年 9 月 14 日（火）

会 場：九州大学伊都キャンパス

○平成 22 年第 3 回編集幹事会

開催日：平成 22 年 10 月 26 日（火）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 22 年第 4 回（臨時）編集幹事会

開催日：平成 22 年 11 月 30 日（火）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 22 年第 5 回編集幹事会

開催日：平成 22 年 12 月 21 日（火）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

4. 国際交流委員会 <委員長：増田信行>

創立 125 周年記念にあたり、人材育成及び資源確保のための学会としての国際交流のあり方を探り、基本方針を策定することを目標とし、各支部、部門委員会を対象とした国際交流に関する活動状況および学会に対する要望の調査を行った。実行主体毎の既存の活動を引き続き推進すると共に、人材育成を軸に、個別の海外学協会との連携を強化することを提言し、CIM（カナダ）との交流を開始した。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：山口勉>

○平成 22 年度第 1 回表彰・奨学委員会

開催日：平成 22 年 7 月 23 日（金）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 22 年度第 1 回論文賞審査委員会

開催日：平成 22 年 9 月 22 日（水）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 22 年度第 2 回論文賞審査委員会

開催日：平成 22 年 12 月 10 日（金）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 22 年度第 2 回表彰・奨学委員会

開催日：平成 22 年 12 月 14 日（金）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 22 年度鉱業奨学制度委員会

開催日：平成 23 年 2 月 3 日（木）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長代行：岡部進>

学会ネット株式会社と契約し開発してきた会員情報システムが完成し、平成 23 年 1 月 11 日（火）に Web 上で公開。稼働を開始した。

7. 人材育成検討委員会 <委員長：山口勉>

「資源・素材教育センター」の活動を本格的に開始した。

ひとつは、夏季集中合宿講座であり、8 月 23 日より 9 月 3 日までの 2 週間、のべ 64 名の学部生、大学院生、および一部社会人を集め、資源・素材総合コース、資源開発コース、非鉄製錬コースを実施した。詳しくは、V.事業活動（4）夏季集中合宿講座の項、参照。また、資源系、素材系それぞれにバーチャル講座立ち上げのための検討を開始した。

○平成 22 年第 1 回拡大人材育成検討委員会

開催日：平成 22 年 5 月 7 日（金）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 22 年第 2 回拡大人材育成検討委員会

開催日：平成 22 年 11 月 19 日（金）

会 場：資源・素材学会 4 階会議室

8. 標準化委員会 <委員長：松本裕之>

本会が「原案作成団体」として登録されており見直し等の責任を担う JIS 規格 6 件について、見直しの要否、実施する際の体制についての検討を行った。

9. 事業（春季大会）委員会 <委員長：大和田秀二>

関東支部活動の項、参照

10. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：松井紀久男>

九州支部活動の項、参照

11. 新公益法人制度移行対応臨時委員会

<委員長：岡部進>

一般法人移行認可申請に必要な、定款案、細則案等の制定、変更を 133 次通常総会（3 月 31 日）、臨時総会（9 月 14 日）に諮り承認を得た。平成 22 年 12 月 24 日、内閣府公益認定等委員会に申請書を提出した。公認会計士、税理士、司法書士のチームを交えて委員会を編成し、対応している。

12. 創立 125 周年記念事業準備臨時委員会

<委員長：中村崇>

記念式典を春季大会最終日、2011 年 3 月 30 日（水）に椿山荘において開催することとし準備作業を進めたが、3 月 11 日に発生した東日本大震災及びこれに関連する諸事情により、中止を決定した。記念式典に代わる行事、記念特集記事の学会誌への掲載を 23 年度中に実施すべく、検討を継続している。

(5) 選挙管理委員会

○選挙管理委員会

<委員長：小山和也>

開催日：平成 23 年 3 月 2 日（水）

副会長候補者選挙開票

その他、評議員改選手続き、副会長候補者選挙手続き

に関して、必要に応じてメール審議を実施した。

## V. 事業活動

### (1) 出版

#### 1. 学会誌「Journal of MMIJ」

これまで Journal of MMIJ の発行日は、1号が1月25日に発行、2号を2月25日発行…と会員の手元に届くタイミングと号数にズレが生じていた。平成22年(2010年)学会誌(第126巻)より、1,2号を1月25日発行、2号を1月25日発行…12月25日発行号を第127巻1号とし、この問題を改善。このため通常、年/9冊発行のところ、名目上8冊となった。

6号に「平成22年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集」を、7号に小特集「イオウを利用する素材プロセッシング(II)」、10,11号に小特集「CO2地中貯留への取組」を収録した。今年の論文数のカウント期間は、1月25日(1,2号)発行～11月25日(12号)発行といつもより1号分少ないものの、一般論文・報告数は+13本増となった。

#### 「Journal of MMIJ」126巻(2010年)第1～12号の年間記事別ページ数

区分	ページ		内容、()内は編数
	対前年		
総説	35	△17	(4)
論説	0		(0)
論文	356	98	(49)
報告	0		(0)
渡邊賞	5	0	(1)
現担号	123	0	資源(9)、製錬(12)、新素材(7)
小特集(7号) 「イオウを利用する素材プロセッシング(II)」	29	△36	論文(6)
特集(10,11号) 「CO2地中貯留への取組」	44		総説(2)、論説(1)、論文(2)、報告(1)
Mat.Trans.抄録	0	△5	
研究レビュー	0	0	
最近のトピック	4	4	(1)
国際会議報告	1	1	(1)
講演要旨	0	0	
会長挨拶	1	0	(1)
大会記・見学記	3	△9	春季大会(秋季大会記事は2011年1号に掲載)
統計データ	8	0	4,5号を除く各号1p.

その他原稿	14	1	聴講記(1)、支部・部門委員会行事報告(3)
事業報告他	69	25	事業報告、決算 事業計画、予算
事務局から	9	0	各号1p.
小計(A)	701	62	
会告他	96	△11	行事予定、大会広告、公募他
役員紹介・表彰	6	0	アート紙
追悼記事	2	△2	(1)
編集関連	7	△12	編集規約、投稿要項、原稿整理カード
大会プログラム	40	△1	色紙 春:14p.、 秋:26p.
総目次	12	△1	色紙
申込書他	4	△11	入会申込書、異動届、 部門委員会入会申込書
目次・中扉	24	△4	目次18p.、中扉6p.
表紙(含・広告)	36	0	
小計(B)	227	△42	
合計(A+B)	928	20	

#### 2. 春季大会講演集(平成22年度)2010年

(I) 資源編	A4版	246p.
[特別企画]		10p.
[企画発表]		136p.
[一般発表]		100p.
(II) 素材編	A4版	336p.
[特別企画]		10p.
[企画発表]		136p.
[一般発表]		190p.

#### 3. 資源・素材2010(福岡)

大会プログラム・ポスター発表(一般・若手)

94p.

①企画発表・一般発表(A)講演資料 360p.

(A)地球・資源

②企画発表・一般発表(B)(C)講演資料 260p.

(B)プロセス・素材/(C)環境・リサイクリング

#### (2) 春季大会・秋季大会

#### ○春季大会

開催日 平成22年3月30日(火)～4月1日(木)

会場 東京大学生産技術研究所

参加者 450名(普通259、学生117、非会員74)

渡辺賞講演

「米国アラスカ州ポゴ金鉱山の探鉱・開発と安定操業の達成」

住友金属鉱山(株)

取締役専務執行役員資源事業部長 阿部一郎  
特別企画「資源・素材に関わる産業界の現状と課題」  
～（第4回）地球環境保全に向けての産業界の取り組みから～ 講演数6件  
企画発表 46件（5セッション）

「深部資源および地質環境探査に関連する新しい要素技術の開発に向け」

「YARO7 Vertical Aspects of Our Rock Mechanics 一深度方向に見る岩盤工学の役割一」

「CCS 導入に向けた研究開発と社会システムの構築」

「粉体および膜の機能と特性・他学会からのアプローチ」

「鉱業史」

一般講演 145件

交流会 カポ・ペリカーノ（生産研 An 棟 1階）  
参加者 95名

「B3: 粉体の特異な性質」

「B7: 非鉄金属製錬技術の最近の進歩」

「C1: 非鉄製錬プロセスを利用した廃自動車、E-Waste の資源化に関する調査研究」

「C3: 都市鉱山とプロセスミネラロジー」

一般講演 106件

ポスター発表 一般13件、若手80件

交流会 博多都ホテ

見学会

「製錬」コース（九電八丁原地熱発電所／佐賀製錬所／新日鐵大分製鐵所） 参加者 17名

「環境」コース（水俣エコタウン） 参加者 20名

「金鉱山」コース（菱刈鉱山） 参加者 10名

### (3) 表彰

#### 平成21年度表彰（平成22年3月表彰）

#### ○秋季大会

開催日 平成22年9月13日（月）～15日（水）

会場 九州大学伊都キャンパス総合学習プラザ

参加者 597名（普通368、学生157、非会員72）

市民参加特別講演会

「九州・山口の近代化産業遺産群の世界遺産登録に向けて」

田川市石炭・歴史博物館初代館長 安＝龍生  
（＝は「蕪」の「魚」のれんがが「大」になったもの）

「九大キャンパスの志麻郡製鉄遺跡について」

九州大学名誉教授 井澤英二

企画発表 142件（16セッション）

「A1: 鉱山および岩盤掘削関連の最新技術動向」

「A2: マンガンジュールへのレアメタル金属濃縮機構に学ぶリサイクル」

「A3: 資源・素材の環境工学とCO<sub>2</sub>排出削減」

「A4: 海洋メタンハイドレート開発ーガス生産試験から商業生産へのロードマップー」

「A5: 鉱業史」

「A6: 資源関連 21世紀プロジェクトにおける岩盤工学の役割」

「A8: 深部資源・地質環境探査技術の新しい展開を目指してー国際資源探査会議 ISME-11 ポストシンポジウムー」

「A9: 建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」

「A10: 次世代資源開発を想定した最近の研究展開」

「A12: 新炭素資源学の提唱と人材育成」

「A13: ワイヤロープ」

「B2: エネルギー材料・新素材の新展開」

【第84回 学会賞（渡辺賞）】（1件）

○阿部一郎（住友金属鉱山株式会社 取締役専務執行役員 資源事業部長）

「米国アラスカ州ボゴ金鉱山の探鉱・開発と安定操業の達成」

【第35回 論文賞】（3件）

○「自然浄化機構に学ぶ新しい資源回収型酸性坑廃水処理方法の開発」〔Journal of MMIJ Vol.124 (2008), No.8, p.519～528〕伊藤健一（北海道大学），福土圭介（金沢大学），橋本晃一（JOGMEC），田中小満，池田穂高（㈱ソフィア），佐藤努，米田哲朗（北海道大学）

○「亜鉛電解採取における高分子添加剤の経時劣化」〔Journal of MMIJ Vol.124 (2008), No.9, p.583～588〕中野博昭，大上 悟，清水誠一郎，久保山宏，福島久哲（九州大学），林部 豊（三菱マテリアル㈱）

○「広域的な地質構造・物性分布の空間モデル作成と有効性の検証ー東濃地域における亀裂分布を主としたケーススタディーー」〔Journal of MMIJ Vol.124 (2008), No.12, p.700～709〕小池克明（熊本大学），劉春学（雲南財流学院），天野健治，栗原 新（JAEA）

【第35回 奨励賞】（2件）

○坂本靖英（産業技術総合研究所 研究員）

「メタンハイドレート資源の生産手法開発に関する研究」

○棚橋 満（名古屋大学大学院工学研究科 助教）

「電子デバイス用材料の低コスト・量産型製造プロセス開発に関する物理化学的研究」

【第15回 技術賞】（1件）

○狭川義弘（住友金属鉱山株式会社資源事業部技術部）

「ブロックケービング技術の開発と改善」

【第11回 若手ポスター賞】（3件）

- 「逆濃度勾配下における微粒子懸濁液層の沈降挙動」  
塩谷大河, 佐藤皓大, 原田周作 (北海道大学)
- 「コバルトリッチクラストの選鉱と希少金属の回収」  
伊藤真由美, 高橋 達, Richard Alorro, 關村健吾, 広吉直樹, 恒川昌美 (北海道大学)
- 「 $\text{Na}_2\text{O}-\text{SiO}_2$ 系スラグと溶銅間の Pt,Rh,Pd の分配挙動」  
照井祐貴, 昆利子, 山口勉功 (岩手大学)

- 「Mg-Al系複合酸化物を用いた水溶液中のホウ素除去」  
森山紗好, 笹木圭子, 平島 剛 (九州大学)
- 「粒子充填層中の物質移動における端部近傍の形状効果」  
石井伸彦, 高橋圭太, 大友涼子, 原田周作 (北海道大学)
- 「低融点ガラスの金属基板に対する濡れ性に及ぼす酸素分圧の影響」  
阿部洋平, 助永壮平, 齋藤敬高, 中島邦彦 (九州大学)

平成 22 年度表彰 (平成 23 年 3 月表彰)

(4) 夏季集中合宿講座

- 【第13回 学術功績賞】(1件)  
○恒川昌美 (北海道大学特任教授・学務部キャリアセンター長)  
「資源処理技術の基礎研究とその資源リサイクルへの応用」
- 【第36回 論文賞】(3件)  
○「枯渇油ガス田におけるCO<sub>2</sub>のメタン変換を目的とした地下微生物に関する基礎的検討」[Journal of MMIJ Vol. 125 No. 12 p595~604 (2009年)] 菅井裕一, 佐々木久郎, 新見敏也 (九州大学), 藤原和弘, 向谷 司, 鹿野早苗, 服部嘉行 (中外テクノス(株)), 岡津弘明 (JOGMEC)
- 「水溶液中における金属微粉末の合成と形態制御」[Journal of MMIJ Vol. 125 No. 6.7 p399~405 (2009年)] 市野良一, 興戸正純 (名古屋大学),
- 「北海道上ノ国人工湿地における重金属処理—重金属の土壌への固定形態と土壌微生物の役割—」[Journal of MMIJ Vol. 125 No. 8 p445~452 (2009年)] 笹木圭子 (九州大学), 堀 修 (応用地質(株)), 荻野 激 (北海道立地質調査所), 高野敬志 (北海道立衛生研究所), 遠藤祐司 (北海道立地質調査所), 恒川昌美 (北海道大学), 平島 剛 (九州大学)
- 【第36回 奨励賞】(3件)  
○成田弘一 (独立行政法人 産業技術総合研究所 主任研究員)  
「湿式法による金属の分離精製に関する研究」
- 野瀬嘉太郎 (京都大学大学院 助教)  
「熱力学に基づく半導体材料の結晶成長に関する研究」
- 菅井裕一 (九州大学大学院工学研究院 助教)  
「有用微生物を用いた地下資源の有効利用に関わる研究」
- 【第12回 若手ポスター賞】(6件)  
○「インドネシアKPC炭鉱における最適ナリハビリティーションシステムの開発」  
広戸 洸, 島田英樹, 笹岡孝司, 松井紀久男 (九州大学), 大屋二郎, 高本 拓 (MMI コールテック(株)), 一ノ瀬政友 (CUIRE)
- 「岩質材料のサブクリティカル亀裂進展における繊維補強効果」  
渡邊脩斗, 奈良禎太, 金子勝比古 (北海道大学), 森 大介 (株太平洋コンサルタント), 大和田仁 (公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター), 中西 博 (公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター, 現太平洋セメント(株))
- 「廃携帯電話からのレアメタル濃縮における部品選別の有効性—人工鉱床(RtoS)構想の一環として—」  
古賀千賀子, 後藤昌也, 大和田秀二, 所 千晴 (早稲田大学), 白鳥寿一, 湯本徹也 (DOWAエコシステム(株))

- 8月23日より9月3日までの2週間、DOWAホールディングス株式会社の合宿研修施設(錦糸町)をお借りし、夏季集中合宿講座を実施した。学生会員の参加者に対しては、旅費、宿泊費、受講料を基本的に全額補助とした。
- 【受講生】  
受講生は第1週の「資源・素材総合コース」に32名、第2週目は「資源開発コース」と「非鉄製錬コース」に分かれ、それぞれ19名と13名、のべ人数は64名となった。そのうち14名が第1週、2週連続して受講したので正味50名である。  
参加学生48名(他2名は社会人)の学年別構成は、学部3年生、4年生が各9名、大学院修士課程1年生26名、2年生3名、博士課程2年生1名であった。
- 【講師】  
講師は、大学から18名、16企業から25名、その他3機関から9名の計52名にご協力頂いた。カリキュラムの検討、教材作成にはさらに幾つかの大学、企業からもご参加頂いた。
- 【協力】  
国際資源大学校が2名の卒業生をプレゼンターとして派遣、石灰石鉱業協会は第1週の最終日、8月28日(土)に三菱マテリアルのセメント工場、菱光石灰工業、武甲鉱業、秩父太平洋セメントの3社が協調採掘を行っている石灰石鉱山の現場見学をアレンジ、JCOALは講師派遣、教材提供に加えて、受講生の参加費一部負担、9月に実施する海外インターンシップへの受講生17名の受け入れ、といった協力を頂いた。さらに、運営資金の一部を新井科学技術振興財団、東京大学生産技術研究所サステイナブル材料国際研究センターより援助頂いた。

(5) 鉱業奨学金の貸与

- <平成 21 年度選考・22 年度貸与開始>
- 【大学院修士課程】  
喜多 豊 (大阪大学工学部応用理工学科)  
山口拓人 (九州大学工学部物質科学工学科)  
藤田晃平 (九州工業大学工学部物質工学科)

- <平成 22 年度選考・23 年度貸与開始>
- 【大学院修士課程】6名  
日本鉱業振興会において最終審議中。

(6) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

高橋 唯 (東北大学大学院環境科学研究科 リサーチフェロー)  
麻植久史 (熊本大学大学院自然科学研究科環境保全工学講座 助教)

(7) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

- 20-1 「鉱工業廃棄物を原料とする機能性材料の創製とその利用に関する試験研究」  
(芝田隼次) 800 千円
- 20-3 「若手資源工学研究者による次世代型鉱山開発技術の先導的調査研究」  
(柴山敦) 900 千円
- 20-4 「レアメタルリサイクルシステムの構築：マンガノジュール金属濃縮機構に学ぶ」  
(渡辺公一郎) 800 千円
- 20-5 「機能性付与のための形態制御を可能とする製造プロセスの開発研究」  
(興戸正純) 800 千円
- 20-6 「非鉄製錬プロセスを利用した廃自動車、E-wasteの資源化に関する調査研究」  
(中村崇) 800 千円
- 21-1 「都市鉱山における資源化・リサイクル技術に関する調査研究」  
(広吉直樹) 800 千円
- 21-2 「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合に関する調査研究」  
(米田哲朗) 800 千円
- 21-3 「非鉄素材およびプロセッシング研究・技術開発のアカデミックロードマップ作成に関する調査研究」  
(山口 周) 800 千円
- 21-4 「非鉄製錬スラグ物性データの集成」  
(山口勉功) 900 千円

【新規】

- 22-1 「高度にインテグレートされた情報システムに基づく鉱山開発に関する調査研究」  
(坂口清敏) 800 千円
- 22-2 「資源供給のフロンティアとリスクに関する研究」  
(山富二郎) 800 千円
- 22-3 「非鉄製錬プロセスにおける耐火物技術の調査研究」  
(福山博之) 800 千円
- (合 計) 9,800 千円

(8) 新井科学技術振興財団助成研究

(財)新井科学技術振興財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。今年度は資源・素材学会の会員より 6 件の応募があり、下記の 6 件が採択された。

- 22-1 「溶媒抽出法によるリチウムイオン二次電池からのレアメタル分離回収プロセスの構築」

- (鈴木祐麻・山口大学) 1,000 千円
- 22-3 「重油灰を原料とした重金属吸着剤の作成と廃水中の有価金属連続分離回収プロセスの構築」  
(和嶋隆昌・秋田大学) 1,000 千円
- 22-7 「未採掘炭層からのメタンガス回収ーガス化ーCO<sub>2</sub>ガス圧入貯留処分」の総合システムの開発」  
(笹岡孝司・九州大学) 1,000 千円
- 22-8 「イオン吸着型希土類元素鉱床の成因解明のための地球化学実験的アプローチとその鉱床探査への応用」  
(米津幸太郎・九州大学) 1,000 千円
- 22-9 「亜鉛電解採取用合金アノードの耐食性に及ぼす電解液中不純物や添加物の影響」  
(高崎康志・秋田大学) 1,000 千円
- 22-10 「銅電解精製における高分子添加剤の経時劣化挙動」  
(大上 悟・九州大学) 1,000 千円
- (合 計) 6,000 千円

(9) 受託事業

【(独) 日本原子力研究開発機構】

「深部地質環境の調査・解析技術の体系化に関する研究(平成 21 年度)」 決定金額 16,199,625 円(含・消費税)  
「中間領域を考慮した地質環境調査・評価技術の高度化・体系化に関する研究(平成 22 年度)」  
契約金額 16,200,000 円(含・消費税)  
各事業が本会の事業年度をまたがるため、(平成 21 年度)を平成 22 年度決算に計上、(平成 22 年度)事業は平成 23 年度予算・決算に計上される。

【日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野における平成 22 年度技術者教育プログラム認定審査業務」  
契約金額 1,995,000 円(含・消費税)

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役員

- 支部長：米田哲朗  
(任期：平成 22 年 6 月 18 日～平成 23 年 6 月)
- 副支部長：片山 賢，吉田 豊  
(任期：平成 22 年 6 月 18 日～平成 23 年 6 月)
- 幹 事：佐藤努，伊藤真由美，加藤昌司，中村大，  
胡桃澤清文，小玉齋明，原田周作，葛谷俊博  
(任期：平成 22 年 6 月 18 日～平成 23 年 6 月)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目  
北海道大学工学部 環境社会工学科  
資源循環システムコース内

### 3. 支部運営に関する会議

#### ○支部総会

日 時：平成22年6月18日（金）13:00～13:20

会 場：北海道大学クラーク会館

出席者：委任状を含め62名

議 事：

[1]平成21年度事業報告および決算報告

[2]平成22年度事業計画および予算

[3]平成22年度支部役員

#### ○第1回常議員会

日 時：平成22年5月26日（水）15:00～17:00

場 所：北海道大学工学部社会工学系 A1-02 会議室

出席者：委任状を含め25名

議 題：

[1]平成21年度事業報告・決算

[2]平成22年度事業計画・予算

[3]平成22年度役員案

[4]平成22年度総会および春季講演会・見学会

#### ○第2回常議員会

日 時：平成22年11月17日（水）15:00～17:00

場 所：北海道大学工学部社会工学系 A1-01 会議室

出席者：委任状を含め25名

議 題：

[1]平成23年度支部総会・講演会

[2]平成23年度評議員候補者の推薦の件

[3]平成22年度北海道資源・素材フォーラム他

#### ○第1回幹事会

日 時：平成22年5月26日（水）13:00～15:00

場 所：北海道大学工学部社会工学系 A1-02 会議室

出席者：6名

議 題：

[1]平成21年度事業報告・決算

[2]平成22年度事業計画・予算

[3]平成22年度役員案

[4]平成22年度総会および春季講演会・見学会

#### ○第2回幹事会

日 時：平成22年11月17日（水）13:00～15:00

会 場：北海道大学工学部社会工学系 A1-01 会議室

出席者：9名

議 事：

[1]平成23年度支部総会・講演会

[2]平成23年度評議員候補者の推薦の件

[3]平成22年度北海道資源・素材フォーラム他

#### ○持ち回り幹事会 随時開催（記載略）

### 4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

#### 【講演会】

○資源・素材学会北海道支部平成22年度春季講演会

主 催：資源・素材学会北海道支部

日 時：平成22年6月18日（金）13:30～17:00

会 場：北海道大学クラーク会館

一般講演：24件

懇親会：百年記念会館きやら亭

講演集：有り

#### ○支部後援講演会

主 催：北海道大学工学研究院

共 催：資源・素材学会北海道支部

日 時：平成22年9月18日（土）8:30-16:30

会 場：北海道大学工学部オープンホール

演 題：「Workshop on Physics and Chemistry of  
Bentonite for Radioactive Waste Disposal」

参加者数：79名（うち外国人7名）

基調講演・招待講演：11件

懇親会：38名

講演集有り

#### ○支部後援講演会

主 催：独立行政法人産業技術総合研究所

共 催：地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質  
研究所

協 賛：資源・素材学会北海道支部

日 時：平成22年10月29日（金）9:30-13:45

会 場：札幌サンプラザ

演 題：北海道地質関連合同セミナー「地下水・地中  
熱ワークショップ2010 in 札幌」

参加者：100名

#### 【フォーラム】

○平成22年度 北海道資源・素材フォーラム「様々な  
地下利用におけるリスク評価の考え方～土壌汚染か  
ら資源備蓄、CO2貯留、放射性廃棄物処分まで～」

主 催：資源・素材学会 北海道支部

日 時：平成23年1月21日（金）13:30-17:30

会 場：北海道大学クラーク会館講堂

講演件数：4件

茨木 希（オハイオ州立大学・北海道大学）「もしレ  
ベッカが土壌汚染の‘マネジメント’をしたら」

高瀬博康（株式会社クインテッサジャパン）「放射性  
廃棄物処分の長期的安全性に関する不確実性の取り  
扱いとリスク評価」

熊谷 司（日揮株式会社）「CO2地中貯留に関するリス  
ク評価について」

増田信行（秋田大学・JOGMEC）「資源確保における様々

なリスクとその対応」  
総合討論  
参加者数：136名

[6]平成22年度事業計画案  
[7]平成22年度予算案  
[8]平成22年度支部総会・春季大会について  
[9]その他

## (2) 東北支部

### 1. 役員

- 支部長：高橋 弘
- 副支部長：中澤 廣
- 幹事：篠田弘造、山口勉功、高橋英志、須藤孝一

### 2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20  
東北大学大学院環境科学研究科内

### 3. 支部運営に関する会議

#### ○支部総会

開催日：平成22年6月4日（金）  
会場：東北大学多元物質科学研究所  
材料・物性総合研究棟1号館大会議室  
出席者：73名（内委任状：46名）

#### 議事：

- [1]平成21年度会務報告
- [2]平成21年度会計報告
- [3]平成22年度事業計画案
- [4]平成22年度予算案

#### ○第1回常議員会

開催日：平成22年5月28日（金）  
出席者：13名（内委任状：89名）

#### 議事：

- [1]平成22年度支部長・副支部長について
- [2]平成22年度常議員名簿の確認
- [3]平成22年度幹事会構成について
- [4]平成21年度事業報告
- [5]平成21年度会計報告
- [6]平成22年度事業計画案
- [7]平成22年度予算案
- [8]平成22年度支部総会・春季大会について
- [9]その他

#### ○第2回幹事会

開催日：平成22年5月28日（金）  
会場：東北大学多元物質科学研究所科研小会議室  
出席者：6名

#### 議事：

- [1]平成22年度支部長・副支部長について
- [2]平成22年度常議員名簿の確認
- [3]平成22年度幹事会構成について
- [4]平成21年度事業報告
- [5]平成21年度会計報告

### 4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

#### ○平成22年度東北支部春季大会＜主催＞

開催日：平成22年6月4日（金）  
会場：東北大学多元物質科学研究所  
材料・物性総合研究棟1号館大会議室  
（特別講演会）  
材料・物性総合研究棟2号館2F交流スペース  
（ポスターセッション）

出席者：74名

講演：2件（特別講演）

45件（ポスターセッション）

講演資料集 有

#### ○若手の会＜主催＞

開催日：平成22年11月14日（日）

会場：仙台市茂庭荘

#### ○平成22年度東北支部秋季大会＜主催＞

開催日：平成22年11月15日（月）

会場：東北大学片平さくらホール

#### ○平成22年度東北支部秋季大会＜主催＞

開催日：平成22年11月15日（月）

会場：東北大学片平さくらホール

出席者：64名（交流会：18名）

講演：1件（基調講演）

19件（一般講演）

○東北支部HPを開設し、1月4日より運用を開始した。

## (3) 関東支部

### 1. 役員（任期は全て1年）

- 支部長：大和田秀二
- 副支部長：月橋文孝、増田信行
- 関東支部長補佐：山崎淳司
- 主幹事：名古屋俊士
- 会計幹事：所千晴
- 幹事：安達毅、岡澤太郎、大木達也、納篤、加賀美忠和、駒井武、千葉敏博、寺尾俊明、永戸敏博、藤田豊久、福井勝則、不破章雄、前田敏明、前田正史、村上進亮、山口周、山崎晃一
- 拡大幹事：岡部進、佐藤孝之、田中幹也、丹野文夫、古川博文、山下智司、山富二郎
- 監事：山下智司

### 2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41

社団法人資源・素材学会事務局内

### 3. 支部運営に関する会議

#### ○第1回常議員会

開催日：平成22年3月24日（水）

会場：早稲田大学早稲田キャンパス55号館N棟第一会議室

出席者：8名（委任状提出24名）

議事：

- [1] 関東支部長の選出
- [2] 関東支部副支部長の選出
- [3] 関東支部幹事の選出
- [4] 平成21年度総会の報告
- [5] その他

#### ○第1回拡大幹事会

開催日：平成22年5月18日（火）

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス55号館N棟第一会議室

出席者：12名

議事：

- [1] 第1回常議員会の報告
- [2] 新体制および関東支部行事等について
- [3] 関東支部交流会「第7回資源・素材・環境の技術と研究の交流会」の開催について
- [4] 平成23年春季大会の開催について
- [5] 支部の研究交流基金の活用について

#### ○第2回拡大幹事会

開催日：平成22年6月21日（月）

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス55号館N棟第一会議室

出席者：14名

議事：

- [1] 関東支部交流会「第7回資源・素材・環境の技術と研究の交流会」の開催について
- [2] 平成23年春季大会について
- [3] その他

#### ○第1回春季大会実行委員会

開催日：平成22年12月10日（金）

場所：東京大学本郷キャンパス工学部4号館203会議室

- [1] 春季大会準備状況について
- [2] 会場下見

#### ○春季大会プログラム編集委員会

開催日：平成22年12月17日（木）

場所：早稲田大学理工キャンパス51号館12階会議室

出席者：3名（他4名とはメール会議）

議事：

- [1] 春季大会プログラム編成

#### ○第2回常議員会

開催日：平成22年3月23日（水）

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス55号館N棟第一会議室（開催予定）

出席者：未定

議事（予定）：

- [1] 平成22年度事業報告
- [2] 平成22年度決算報告および監査報告
- [3] 平成23年度事業計画案
- [4] 平成23年度予算案
- [5] その他

#### ○平成22年度総会

開催日：平成23年3月23日（水）

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス55号館N棟第一会議室（開催予定）

出席者：未定

議事（予定）：

- [1] 平成22年度事業報告
- [2] 平成22年度決算報告および監査報告
- [3] 平成23年度事業計画案
- [4] 平成23年度予算案

### 4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

#### ○「第7回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」 ＜主催＞

開催日：平成22年8月2日（月）

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス63号館

参加者：110名

内容：

- [1] 企業によるブース
- [2] 若手研究者・学生によるポスター発表
- [3] 意見交換会

刊行物：なし

#### （4）関西支部

### 1. 役員

○支部長：石田 毅（任期1年）

○副支部長：松尾伸也（任期1年）

○幹事（庶務）：村田澄彦（任期1年）

（会計）：野瀬嘉太郎（任期1年）

### 2. 支部所在地

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂Cクラスター  
京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻内

### 3. 支部運営に関する会議

#### ○第3回常議員会・幹事会

開催日：平成22年5月31日

会場：京大会館 101号室

出席者：本人出席 10 名，委任状 20 名，合計 30 名

議 事：

- [1]平成 21 年度総会について
- [2]交通費の支払い方法の運用について

○平成 21 年度関西支部総会

開催日：平成 22 年 5 月 31 日

会 場：京大会館 101 号室

出席者：本人出席 18 名＋委任状 139 名＝合計 157 名

議 事：

- [1]平成 21 年度事業・会計報告
- [2]平成 22 年度支部役員
- [3]平成 22 年度事業計画・予算

○第 1 回常議員会・幹事会

開催日：平成 22 年 5 月 31 日

会 場：京大会館 101 号室

出席者：本人出席 14 名，委任状 20 名，合計 34 名

議 事：

- [1]平成 22 年度支部長の選出
- [2]平成 22 年度支部役員の確認

○第 2 回常議員会・幹事会

開催日：平成 22 年 9 月 29 日

会 場：キャンパスプラザ京都 第 2 会議室

出席者：本人出席 10 名＋委任状 27 名，合計 37 名

議 事：

- [1]平成 23 年度支部選出評議員候補者の推薦
- [2]平成 23 年度支部役員（案）について
- [3]秋季大会準備委員会メンバーについて
- [4]平成 22 年度事業計画について
  - ①若手研究者・学生のための研究発表会
  - ②学生のための製錬現場研修会
  - ③外国人研究者を囲む研究懇談会

○第 3 回常議員会・幹事会

開催日：平成 22 年 11 月 29 日

会 場：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス  
学術交流会館特別会議室

出席者：本人出席 10 名＋委任状 25 名，合計 35 名

議 事：

- [1]平成 23 年度支部役員（案）の確認
- [2]平成 23 年度支部役員（案）について
- [3]「若手研究者・学生のための研究発表会」優秀発表者の選出について
- [4]その他
  - ①第 55 回固体イオニクス研究会の共催
  - ②秋季大会準備委員会（役割と会場確認）

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

○特別講演会＜主催＞

開催日：平成 22 年 5 月 31 日

会 場：京大会館

参加者：26 名

内 容：「岩盤工学と地震予知研究の連携」  
（講師：佐野 修

元東京大学地震研究所 教授）

○学生のための製錬現場研修会＜主催＞

開催日：平成 22 年 11 月 9 日，10 日

会 場：三菱マテリアル(株)直島製錬所  
及び直島環境センター

参加者：28 名（学生 26 名，引率教員 2 名）

○若手研究者・学生のための研究発表会＜主催＞

開催日：平成 22 年 11 月 29 日

会 場：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス  
学術交流会館

参加者：40 名

講 演：25 件（資源系(11)＋素材系(14)）

優秀発表賞：7 件（資源系 3 件，素材系 4 件）

○外国人研究者を囲む研究懇談会＜主催＞

開催日：平成 22 年 11 月 16 日

会 場：京都大学桂キャンパス C クラスター C1 棟

講 師：Joseph F. Labuz 米国ミネソタ大学 教授

開催日：平成 23 年 02 月 08 日

会 場：山口大学工学部 社会建設工学科会議室

講 師：Charles Fairhurst

米国ミネソタ大学名誉教授

○第 55 回固体イオニクス研究会＜共催＞

開催日：平成 23 年 1 月 26 日

会 場：京都国際会館 Room104

○平成 22 年度名古屋大学協力会総会・講演会＜後援＞

開催日：平成 22 年 7 月 24 日

会 場：名古屋大学 野依記念学術交流館

(5) 九州支部

1. 役員

○支部長：松井紀久男（任期：22 年度）

○副支部長：中島邦彦（任期：22 年度）

○幹 事：島田英樹，中野博昭，佐藤 晃，高須登実男，  
伊藤秀行，小林繁夫，齊藤敬高，菅井裕一，笹  
岡孝司，麻植久史（任期：22 年度）

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地

九州大学大学院工学研究院

地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○第 1 回幹事会（書面併用）および資源・素材 2010

（福岡）第 2 回実行委員会

開催日：5 月 7 日（金）

- 会 場：都市基盤・環境・資源センター  
 出席者：13名  
 議 事：  
 [1]第124回常議員会と22年度支部総会議題及び  
 春季例会の打合せ  
 [2]その他の事業計画に関する協議  
 [3]表彰・評価委員の人選  
 [4]22年度秋季全国大会「資源・素材2010(福岡)」  
 開催準備状況，他
- 第124回常議員会  
 開催日：6月11日(金)  
 会 場：熊大・工  
 出席者：22名(+委任状10通)  
 議 事：  
 [1]役員(支部長，副支部長，幹事)および常議員の  
 交代報告  
 [2]21年度会務および事業・収支決算の最終報告  
 [3]22年度事業計画・予算の変更承認  
 [4]22年度秋季全国大会「資源・素材2010(福岡)」  
 開催準備状況報告，他
- 支部総会  
 開催日：6月11日(金)  
 会 場：熊大・工  
 出席者：26名(+委任状88通)  
 議 事：  
 [1]役員(支部長，副支部長，幹事)および常議員  
 の交代・補充・退任の報告  
 [2]21年度会務および事業報告・収支決算報告  
 [3]22年度事業計画・予算の報告  
 [4]22年度秋季全国大会「資源・素材2010(福岡)」  
 開催準備状況報告，他
- 表彰委員会  
 開催日：6月11日(金)  
 会 場：熊大・工  
 出席者：14名  
 議 事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞  
 者6名選考し、春季例会にて表彰
- 資源・素材2010(福岡)第3回実行委員会  
 開催日：8月20日(金)  
 会 場：福岡天神・光ビル  
 出席者：11名  
 議 事：22年度秋季全国大会「資源・素材2010  
 (福岡)」開催準備状況，他
- 第2回幹事会(書面併用)  
 開催日：10月25日(月)  
 会 場：福岡天神・光ビル  
 出席者：7名  
 議 事：第125回常議員会の議題・報告事項の協議
- 第125回常議員会  
 開催日：11月12日(金)  
 会 場：九大・工・地球資源プロジェクト室B  
 出席者：15名(+委任状24通)  
 議 事：  
 [1]23年度支部選出理事および支部推薦評議員の  
 選出  
 [2]会務等の中間報告，他
- 第3回幹事会(書面併用)  
 開催日：2月4日(金)  
 会 場：福岡天神・光ビル  
 出席者：11名  
 議 事：第126回常議員会の議題・報告事項の協議
- 第126回常議員会  
 開催日：2月15日(火)  
 会 場：九大・工・地球資源国際プロジェクト室A  
 出席者：19名(+委任状22通)  
 議 事：  
 [1]役員・常議員の交代等の審議，承認  
 [2]22年度会務および事業報告・収支決算(仮)報  
 告と承認  
 [3]23年度事業計画・予算の審議，承認，他
- 表彰委員会(書面併用)  
 開催日：2月25日(金)  
 会 場：九州大学  
 議 事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」  
 の受賞者8名選考
4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施予定事業
- <主催>春季例会(講演会・表彰式・懇親会)  
 開催日：6月11日(金)  
 会 場：熊大・工  
 参加者：77名(内学院生47人)  
 講演会：特別講演1件，一般講演28件  
 出版物：平成22年度春季例会講演要旨集  
 A4版，100部  
 懇親会：熊大・生協「FORICO」  
 参加者30名(内招待者6名)
- <後援>第30回西日本岩盤工学シンポジウム  
 主 催：西日本岩盤工学研究会  
 開催日：9月9日(木)，10日(金)  
 場 所：長大・総合教育研究棟  
 参加者：64名(内学院生36人)
- <支部担当>資源・素材関係学協会合同秋季大会「資  
 源・素材2010(福岡)」  
 開催日：9月13日(月)～17日(金)(16日，17日は  
 見学会)  
 会 場：九州大学伊都キャンパス 他  
 参加者：597名(内学生157人)  
 交流会：博多「都ホテル」

参加者 150 名 (内招待者 9 名)

○<後援> Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2010

主 催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク

開催日：12月7日(火)、8日(水)

場 所：九大・稲森財団記念会館

参加者：162名(内留学生含む外国人87人)

## VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目 的
<b>【地球・資源グループ】</b>	
探査工学 (古宇田亮一)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究、情報交換
岩盤工学 (尾原祐三)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究、情報交換、岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (板倉賢一)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスの導入に関する調査研究、情報交換
海洋資源 (山崎哲生)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究、情報交換
建設用原材料 (森野奎二)	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 (藤井義明)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
資源経済 (伊藤俊秀)	自然科学、工学、社会科学、人文科学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集&国際交流
<b>【プロセス・素材グループ】</b>	
素 材 (松尾伸也)	無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (芝田隼次)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係わる分離精製工学の調査研究と情報交換
新素材の材料化学に関する (山口 周)	非鉄系素材を中心とする新素材の機能設計、機能発現のためのプロセスングに関する工学的基盤技術とこれを支える科学(材料化学分野)の振興
<b>【環境・リサイクルグループ】</b>	

資源 リサイクルング (藤田豊久)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
環境工学 (島田荘平)	本学会の横断的組織として資源と素材の開発・利用に関する環境問題の調査研究情報交換
土壌汚染浄化 (井上千弘)	土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業

### (1) 探査工学部門委員会

#### 1. 役員

○委員長：古宇田 亮一 (産総研)

(任期：2010年4月～2012年3月)

○幹 事：植木 俊明 ((株)海洋先端技術研究所)  
小池 克明・麻植 久史 (熊大大学院)

#### 2. 部門委員会運営に関する会議

○探査工学部門委員会総会

開催日：平成 22 年 4 月 1 日

会 場：東京大学生産技術研究所 (資源・素材学会平成 22 年度春季大会期間中に開催)

出席者数：11 名，委任状 24 名 (会員総数 55 名)

議 事：

[1]平成 21 年度活動報告・決算

[2]平成 22 年度活動計画・予算

#### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○ISME-XI (第 11 回探査のための国際シンポジウム)

開催日：2010 年 9 月 7-8 日 (巡検 9 日)

会 場：フィンランド・ヘルシンキ・GTK

資源・素材学会探査工学部門委員会が主催している。国際委員会に 12 名の方に就任を依頼し、講演 32 件 (1 件当日キャンセル)、ポスター 3 件が公表された。GTK の広い会場に 50 名の聴講者だったが、質疑応答が活発に行われた。シンポジウム終了後、オルキオト高レベル処分場サイトに地質巡検、6 名参加した (シンポジウムと巡検内容を J. MMIJ に掲載)。

○探査工学講習会を開催「衛星画像解析と地球統計学の最近の進歩」

開催日：2010 年 11 月 11 日

会 場：産総研秋葉原事業所 11 階会議室

受講者：10 名

講 師：古宇田亮一 (産総研) ・小池克明・Asran Ilyas (熊本大学)

探査工学部門委員会主催の伝統ある講習会を開催し、最新のフリーソフトにより、最近の動向を取り入れ

た詳しい解説と実習を行った。

#### 4. その他の実施事業など

- 平成 22 年の春季大会で企画発表「深部資源および地質環境探査に関する新しい要素技術の開発に向けて」を設け、7 件の講演発表を行い、40 名ほどの参加者があった。
- 日本鉱業振興会に採択された平成 22 年度試験研究「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合化に関する調査研究委員会（代表：米田哲郎）」に協力し、当委員会の活性化を図った。
- 委員長と幹事代表が、経済産業省が推進し JOGMEC が実施するボツワナ・リモートセンシングセンター（BRSC）の研修に昨年度に引き続き協力した。当委員会の国際活動は、欧米・アジア・南米から南部アフリカ諸国にも拡大した。

#### (2) 岩盤工学部門委員会

##### 1. 役員

- 委員長：尾原祐三  
(任期：平成 21 年 4 月～平成 23 年 3 月)
- 幹事：坂口清敏、佐藤 晃

##### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回総会  
開催日：平成 22 年 4 月 1 日  
会場：春季大会会場（東京大学生産技術研究所）  
出席者：16 名  
議事：
  - [1]平成 21 年度決算報告
  - [2]平成 22 年度予算案
  - [3]部門委員会の予算のあり方について
  - [4]岩盤工学に関する本の出版について
  - [5]J I S の見直しについて
  - [6]Copper Club 奨学生案内
  - [7]資源合宿案内
  - [8]やろう会報告
- 第 2 回総会  
開催日：平成 22 年 9 月 14 日  
会場：秋季大会会場（九州大学伊都キャンパス）  
出席者：20 名  
議事：
  - [1]資源パーチャル講座について
  - [2]部門委員会の予算の使い道について
  - [3]岩の力学連合会一般社団法人化について
  - [4]岩盤斜面小委員会現地検討会案内
  - [5]第 12 回 ISRM 論文募集について
  - [6]企画発表報告

##### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

###### 【企画発表】

- 春季大会
  - ・企画発表「YARO7 Vertical Aspects of Our Rock Mechanics—深度方向に見る岩盤工学の役割—」  
発表件数 8 件（内、招待講演 8 件）
- 秋季大会（資源・素材 2010（福岡））
  - ・企画発表「資源関連 21 世紀プロジェクトにおける岩盤工学の役割」  
発表件数 10 件（内、招待講演 10 件）

###### 【見学会】

- 岩盤斜面工学小委員会現地検討会  
委員長：山口勉 幹事：村田澄彦  
石灰石鉱業協会残壁小委員会との合同開催  
開催日：10 月 24、25 日  
場 所：秩父地区石灰石鉱山  
(宇根、武甲、三輪の 3 鉱山)  
参加者：30 名  
URL:[http://www.mmij-kyushu.com/rock/slope/H22\\_15th/15th\\_Bukosan.html](http://www.mmij-kyushu.com/rock/slope/H22_15th/15th_Bukosan.html)  
※「岩盤斜面小委員会」で検索可能

##### 4. その他の実施事業など

- 岩の力学連合会の活動支援および同会との連携
- 部門委員会 HP の更新
- 岩盤工学に関する本の出版準備

#### (3) 採掘技術部門委員会

##### 1. 役員

- 委員長：板倉 賢一  
(任期：平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月)
- 幹事：石灰石鉱業協会技術部（瀧上範敏）

##### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会  
開催日：平成 22 年 3 月 30 日(火)  
会場：東京大学生産技術研究所  
参加者：25 名  
開発機械システム部門委員会、露天採掘部門委員会が合同で開催  
議事：各部門委員会の活動報告、収支報告  
部門委員会の統合と新部門委員長の選出  
新年度活動計画の審議
  - 総会  
開催日：平成 22 年 9 月 13 日(月)  
会場：九州大学伊都キャンパス  
参加者：20 名  
議事：活動報告と活動計画の審議
- ##### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材 2010 (福岡)  
企画発表「鉱山および岩盤掘削関連の最新技術動向」  
開催日：平成 22 年 9 月 13 日(月)  
講演数：18 件
- 「学生特別見学コース」  
開催日：平成 22 年 9 月 16 日(木)～17 日(金)  
場 所：三菱マテリアル(株)東谷鉱山・九州工場，(株)柏木興産生コン，二次製品プラントを見学。  
学生と業界若手技術者の交流会を実施。  
参加者：資源系学生 16 名を含む 27 名
- 「第一回現地研究会 (青森)」  
開催日：平成 22 年 10 月 12 日(火)～13 日(水)  
場 所：住金鉱業(株)八戸石灰鉱山  
日鉄鉱業(株)尻屋鉱山他を見学  
参加者：6 名
- 「第二回現地研究会 (東京都)」  
開催日：平成 22 年 10 月 25 日(月)  
場 所：鉄道連続立体交差シールド工事現場(調布市)  
参加者：15 名
- 「海外鉱山見学会 (豪州)」  
開催日：平成 22 年 9 月 19 日(日)～30 日(木)  
場 所：Mt. Lylle 鉱山，Olympic Dam 鉱山，West Angelas 鉱山，および SA 州南部地質巡検  
参加者：6 名

#### 4. その他の実施事業など

- Journal of MMIJ (Vol. 127 2011.3 発行)，および石灰石 (No. 368 2010.11 発行) に「学生特別見学コース」の報告記事を投稿。

#### (4) 海洋資源部門委員会

##### 1. 役員

- 委員長：山崎哲生
- 幹 事：小西康裕、定木 淳、福島朋彦、岡本信行

##### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 25 回海洋資源部門委員会総会  
開催日：平成 22 年 3 月 31 日

##### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 海洋技術フォーラムシンポジウムの開催に協力  
開催日：平成 22 年 5 月 26 日  
場 所：高松
- 第 29 回国際海洋力学・極地工学会議 (OMAE-2010) の開催に協力  
開催日：平成 22 年 6 月 6 日～11 日  
場 所：上海
- 第 20 回海洋・極地工学国際会議 (ISOPE-2010) の開催に協力

開催日：平成 22 年 6 月 20 日～25 日

場 所：北京

- 第 40 回海洋工学パネルの開催に協力

主 催：日本海洋工学会

開催日：平成 22 年 7 月 30 日

場 所：東京

- 第 39 回海底鉱業研究会 (Underwater Mining Institute: UMI 2010) の開催に協力

開催日：平成 22 年 10 月 4 日～9 日

場 所：ゲレンジーク (ロシア)

- 海洋技術フォーラムシンポジウムの開催に協力

開催日：平成 22 年 12 月 17 日

場 所：東京

- 第 22 回海洋工学シンポジウムの開催に協力(海底熱水鉱床開発オーガナイズド・セッションを企画)

開催日：平成 23 年 3 月 17 日～18 日

場 所：東京

#### 4. その他の実施事業など

- 第 25 回海洋資源部門委員会開催報告を発行

発行日：平成 22 年 4 月 13 日

- 地球資源グループ部門委員長会議に出席(代理：福島)

開催日：平成 22 年 6 月 16 日

#### (5) 建設用原材料部門委員会

##### 1. 役員

- 委員長：森野奎二(任期 2 年の 1 年目)
- 副委員長：名和豊春(任期 2 年の 1 年目)
- 幹 事(事務局担当)：深松 孝((社)日本砕石協会)

##### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会

開催日：平成 22 年 3 月 30 日(火)

会 場：東京大学 生産技術研究所内

議 題：

- [1]平成 21 年度事業および決算報告について
- [2]平成 22 年度事業計画および予算案について
- [3]平成 22 年度秋季大会企画発表について
- [4]部門委員長、編集委員長の選出について
- [5]その他

##### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 平成 22 年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」

開催日 9 月 14 日(秋季大会時)

会場：九州大学伊都キャンパス総合学習プラザ

参加者：35 人

- [1]金子辰夫：高品質路床への取り組み
- [2]岩月栄治・森野奎二：各種化学物質および混和

材料の ASR 抑制効果について

- [3] 竹内弓恵：粗骨材の粒形改善が乾燥収縮に及ぼす影響
- [4] 名和豊春：コンクリートの収縮低減□ひび割れの現状と課題
- [5] 今井忠男・平澤祐介・鈴木宏幸・杉本文男：コンクリートの乾燥収縮ひずみに及ぼす骨材および配合条件の影響
- [6] 高見新一・麓 隆行・熊野知司・岩清水 隆・荒井正直・大野義照：細骨材の物性および微粒分がモルタルの乾燥収縮ひずみに及ぼす影響
- [7] 真野孝次・中村則清・山本和成：碎石の品質がコンクリートの乾燥収縮に及ぼす影響に関する実験的研究

○論文報告集「建設用原材料」19巻の発行

平成 23 年 3 月 総説 1 編、論文 4 編、総目次録 (Vol. 1, No. 1, 1991~Vol. 18, No. 1, 2010)

総説

- [1] 森野奎二：建設用原材料部門委員会 委員長挨拶論文
- [1] 山田幹雄他：フッ素不溶化処理済廃石膏ボード粉と安定材とを混合した粘土の支持力および強度特性
- [2] 今井忠男他：コンクリートの乾燥収縮率に及ぼす配合および作製条件の影響
- [3] 鴨志田直人他：地盤改良材としての石粉の利用について
- [4] 佐野博昭：廃石膏ボード粉から再生された石膏の基本的性状と密度を用いた品質管理法に関する一考察

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役員 (任期：平成 22~23 年度)

- 委員長：藤井義明
- 副委員長：井上雅弘
- 副委員長：古川博文
- 幹事：菅井裕一

2. 部門委員会運営に関する会議

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会 総会

開催日：平成 22 年 3 月 30 日

場所：東大生産研

出席者：9 名

議事：

- [1] 平成 21 年度事業報告
- [2] 平成 21 年度会計報告
- [3] 平成 22 年度事業計画
- [4] 平成 22 年度予算
- [5] 平成 22 年度役員、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○秋季大会企画講演会「新炭素資源学の提唱と

人材育成」

<主催>

開催日：平成 22 年 9 月 15 日

場所：九州大学

参加者：50 名

内容：経済産業省資源エネルギー庁石炭課橋口昌道氏から基調講演をいただいた後、新炭素資源学の提唱、人材育成、国内・世界の石炭事情、CO<sub>2</sub>貯留、石炭地下ガス化の現状と展望等に関する講演がなされ、石炭等エネルギー開発利用に関する最近のトピックスを広く会員に啓蒙することができた。

刊行物：秋季大会講演要旨集

○地球科学・技術に関する国際シンポジウム (International Symposium on Earth Science and Technology 2010) <共催>

主催者：地球科学技術に関する国際ネットワーク

(Cooperative International-Network for

Earth Science and Technology, CINEST)

開催日：平成 22 年 12 月 7 日、8 日

場所：福岡市九州大学

参加者：約 150 名

内容：地球科学技術に関する国際ネットワーク

(Cooperative International-Network for

Earth Science and Technology, CINEST) が

主催した International Symposium on Earth

Science and Technology 2010 を、資源・素材

学会九州支部および当部門が後援した。同シ

ンポジウムではとくに国内外の若手研究者から

石炭をはじめとした地下資源開発に関する

多くの研究発表がなされ、資源・石炭開発分

野の研究活動に寄与した。

刊行物：Proceedings 論文

(7) 資源経済部門委員会

1. 役員

○委員長：伊藤俊秀 (任期 1 年)

○副委員長：不在

○幹事：村上進亮 (任期 1 年)

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事会

開催日：平成 22 年 3 月 31 日

会場：千葉工大

議事：22 年度の活動計画について協議

○総会

開催日：平成 22 年 6 月 7 日

会場：東京大学山上会館 001 会議室

議事：21 年度の活動報告と 22 年度の活動計画

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○講演会<主催>

開催日：平成22年6月7日  
会 場：東京大学山上会館 001 会議室  
出席者：20 名程度

○シンポジウム

生産技術研究所、秋田大学国際資源学教育研究センターと共催  
開催日：平成22年10月29日  
会 場：東京大学 生産技術研究所  
出席者：85 名

○研究会 <資源供給のフロンティアとリスクに関する研究委員会と共催>

開催日：平成22年6月18日（金）  
会 場：東京大学山上会館地下会議室 001 号室  
出席者：41 名  
開催日：平成22年9月6日（月）  
会 場：（社）資源・素材学会 会議室  
出席者：22 名  
開催日：平成22年11月22日（月）  
会 場：資源・素材学会会議室  
出席者：28 名

4. その他の実施事業など

○世界鉱物資源データベースの更新

(8) 素材部門委員会

1. 役員（任期：平成22年度～23年度）

○委員長：松尾伸也

○副委員長：星 幸弘、河原正泰

○幹事：山口勉功、中村 崇、山下智司、月橋文孝、不破章雄、興戸正純、藤澤敏治、武津典彦、平藤哲司、芝田隼次、大蔵隆彦、中野博昭、山口 周、秋山 博、岡部 進、丹野文夫、高野 斉、森田英治、佐藤孝之、前田正俊、清水 隆、大上 悟(広報)、小俣孝久(会計)

○顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、小川 修、嶋影和宜、増子 昇、山内睦文、栗倉泰弘、福島久哲

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事・顧問会議

開催日：平成22年3月30日(火)  
会 場：東京大学 生産技術研究所（春季大会・会場）  
出席者数：18 名  
議 事：  
[1]平成21年度活動報告

[2]平成21年度決算報告

[3]平成22年度活動計画審議

[4]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議報告）

[5]その他

○幹事・顧問会議

開催日：平成22年9月15日(水)  
会 場：九州大学伊都キャンパス（秋季大会・会場）  
出席者数：18 名  
議 事：  
[1]新役員の承認  
[2]素材部門委員会の運営及び活動に関する件  
[3]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議報告）  
[4]人材育成に関する件  
[5]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○第46回製錬関係研究会<主催>

開催日：平成22年12月2日～3日  
場 所：ホテルベルフォート日向  
担 当：熊本大学 河原正泰  
内 容：講演会、懇親会及び見学会（㈱日向製錬所と宮崎の地場産業）

参加者数：72 名

【国際交流関係】

○Copper 2010<共催>

開催日：June 6-10, 2010  
場 所：Hamburg, Germany  
担 当：大蔵隆彦、田村泰夫  
Session Organizer：広吉直樹、山口勉功、柴田悦郎、中野博昭

基調講演：加藤敏則（三菱マテリアル）

ショートコース講師：山口勉功（岩手大学）

○Lead & Zinc 2010<共催>

開催日：October 3-6, 2010  
場 所：Vancouver, Canada  
担 当：大蔵隆彦  
基調講演：山崎信男（DOWA メタルマイン）  
ショートコース講師：中村 崇（東北大学）

4. その他の実施事業など

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成22年3月30日(水)  
会 場：東京大学駒場キャンパス内  
参加数：57 名

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成22年9月13日(月)  
会 場：九州大学伊都キャンパス内

参加数：88名

(9) 粉体精製工學部門委員会

1. 役員

- 委員長：芝田隼次
- 副委員長：新苗正和
- 幹事：古屋仲茂樹、小山和也

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会  
開催日：平成22年3月30日  
会場：東京大学生産技術研究所
- 会議  
開催日：平成22年9月13日  
会場：九州大学

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材学会春季大会企画発表：粉体および膜の機能と特性・他学会からのアプローチ  
開催日：平成22年3月30日  
場所：東京都（東京大学生産技術研究所）  
参加者：約40名
- 環境資源工学会第124回例会：各種金属製造の現状〈共催〉  
開催日：平成22年6月3日  
場所：吹田市（関西大学）  
参加者：約80名
- 第8回日韓資源リサイクル・材料科学に関する国際シンポジウム〈協賛〉  
開催日：平成22年6月24日～26日  
場所：ソウル・ラマダホテル  
参加者：約70名
- 資源・素材学会秋季大会企画発表：粉体の特異な性質  
開催日：平成22年9月13日  
場所：福岡市（九州大学）  
参加者：約40名
- 環境資源工学会第21回シンポジウム：土壌汚染の処理技術について〈協賛〉  
開催日：平成22年9月17日  
場所：東京都（新橋住友ビル）  
参加者：約80名
- 環境資源工学会第125回例会：リサイクルビジネス技術フォーラム 循環型社会形成のための非金属のリサイクル技術〈協賛〉  
開催日：平成22年11月4,5  
場所：北九州市（北九州国際会議）  
参加者：約80名

- 環境資源工学会第22回シンポジウム：資源戦略における有価金属回収のための分離精製技術〈協賛〉  
開催日：平成23年2月16日  
場所：東京都（新橋住友ビル）

4. その他の実施事業など

- メールによる連絡システムを主たる連絡システムとする体制を構築

(10) 資源リサイクル部門委員会

1. 役員

- 委員長：藤田豊久  
(任期：平成19年11月～平成23年11月)
- 副委員長：松村治夫
- 幹事長：大和田秀二

2. 部門委員会の運営に関する会議

- 総会  
開催日：平成22年7月15日（木）  
会場：早稲田大学理工学部55号館N棟第二会議室
- 講演会  
開催日：平成22年7月15日（木）  
会場：早稲田大学理工学部55号館N棟第二会議室  
講演：
  - ・「乾式流動層選別によるミックスメタルの相互分離」、岡山大学・押谷潤 准教授
  - ・「各種ソーターによるアルミニウム合金の相互分離」、早稲田大学・大和田秀二 教授
- 幹事会  
春季大会・秋季大会時に1度ずつ開催

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業〈主催〉

- 資源・素材学会秋季大会（福岡）のリサイクルに関わる複数分科会に主催者・講師等として協力〈共催・協力〉
- 東アジアリサイクルシンポジウム開催に協力  
開催日：平成23年11月1日～5日  
会場：高雄，台湾
- 環境資源工学会主催の第122・123回例会および第19・20回シンポジウムに協力

(11) 新素材の材料化学に関する部門委員会  
(略称：新素材部門委員会)

1. 役員(H22年度発足)

- 委員長：山口 周

- 常任幹事：小俣 孝久、宇田 哲也
- 幹事：興戸 正純、岡部 徹、福山 博之、武部 博倫、平藤 哲司、雨澤 浩史、邑瀬 邦明、素材部門委員会委員長（松尾 伸也）

## 2. 部門委員会運営に関する会議

### ○幹事会

- 開催日：平成 22 年 9 月 13 日(月)
- 会 場：九州大学伊都キャンパス（秋季大会・会場）
- 出席者数：7 名(内 1 名オブザーバー)
- 議 事：

- [1]部門委員会の名称の件
- [2]部門委員会の運営及び活動に関する件

## 3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

### ○資源・素材 2010（福岡）

- 企画発表「エネルギー材料・新素材の新展開」
- 開催日：平成 22 年 9 月 13 日(月)
- 講演者：堂免一成、松本広重、中山将伸、坂本利司、安田秀幸、雨澤浩史

## 4. その他の実施事業など

### ○部門委員会の会員の募集開始

#### (1 2) 環境工学部門委員会

### 1. 役員

- 委員長：當舎利行
- 副委員長：空席
- 幹 事：田中敦子

## 2. 部門委員会運営に関する会議

### ○総会

- 開催日：平成 23 年 3 月 28 日（月）
- 会 場：東京大学本郷キャンパス工学部新 2 号館 223 号室
- 出席者数：7 名
- 議 事：
- [1]平成 22 年度活動報告
- [2]平成 22 年度決算報告
- [3]平成 23 年度活動計画
- [4]平成 23 年度活動計画審議
- [5]その他

## 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 学会誌 J of MMIJ「CO2 地中貯留」小特集号を発行した。（平成 22 年 10 月）
- 秋季大会：企画講演「資源・素材の環境工学と CO2 排出削減」を主催した。

平成 22 年 9 月、福岡、基調講演（経済産業省安川香澄氏）、他 6 講演。

- 春季大会：企画講演「低炭素社会と CCS に関する研究開発の進展」を主催した。

平成 23 年 3 月、東京、基調講演（東洋大学：久留島守弘氏）、他 10 講演。

- 日本地球惑星科学連合 2010 年大会 固体地球科学(S)セッション「放射性廃棄物処分と地球科学」および学際・広領域(M)セッション「地球温暖化防止と地学(CO2 固定、CCS、地球工学等)」に協力した。（平成 22 年 5 月、幕張）

- CO2 固定研究会との共催により「CO2 地中貯留研究会」を 3 回開催した。

平成 22 年 7 月 8 日、インペリアルカレッジ Dr. Shi Ji-Quan 講演、他

平成 22 年 10 月 7 日、RITE 山地所長講演、他  
平成 23 年 3 月 5 日、RITE 秋元氏講演、他

- 日本学術会議「環境工学連合会講演会」（平成 22 年 4 月 15 日、16 日）に協力した。本年の幹事学会は資源素材学会。

- (社)日本中小企業団体連盟「新エネルギー・省エネルギーセミナー 2011 低炭素社会への現状と展望」（平成 23 年 1 月 18 日）に協力し、當舎委員長が講演した。

## 4. その他の実施事業など

- 「CO2 固定研究会」の運営に協力した。
- 学会 125 周年記念事業の準備の一環として、環境工学部門委員会の 25 年の活動総括と展望をまとめた。
- 部門委員会、CO2 地中貯留研究会の ML を整理した。
- 部門委員会会員増のため、折に触れて呼びかけを行った。
- CCS 関係分野以外の環境分野の行事整備・充実については、今後の課題として残った。

#### (1 3) 土壌汚染浄化部門委員会

### 1. 役員

- 委員長：井上千弘

#### VIII 本会より委員・役員等を出している団体等

- ・日本工学会
- ・CPD 協議会
- ・日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・工学教育連合講演会
- ・岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会

- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会運営委員会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議 理学・工学系学協会連絡協議会
- ・石炭エネルギーセンター
- ・国際資源大学校
- ・新井科学技術振興財団
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

#### IX関連研究会

- ・スラリー輸送研究会（平成22年5月閉会）
- ・日本鉱業史研究会

## X. 平成 22 年度決算案

## 貸 借 対 照 表

(平成 23 年 2 月 28 日現在)

		(単位;円)		
科 目		当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資産の部				
1 流動資産				
	現金・預金	50,450,024	60,917,916	-10,467,892
	未収金	5,174,590	4,544,230	630,360
	仮払金	16,408,272	14,475,212	1,933,060
	立替金	50,310	0	50,310
	商品	1,184,591	1,225,008	-40,417
	流動資産合計	73,267,787	81,162,366	-7,894,579
2 固定資産				
	土地	619,822,148	619,822,148	0
	建物	75,826,661	79,335,457	-3,508,796
	建物付属設備	13,788,216	7,344,860	6,443,356
	什器備品	672,037	1,203,338	-531,301
	ソフトウェア	4,974,370	6,317,838	-1,343,468
	電話加入権	165,400	165,400	0
	図書	300,000	300,000	0
	補修費積立金預金	35,600,376	44,105,376	-8,505,000
	ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	85,000,000	0
	固定資産合計	836,149,208	843,594,417	-7,445,209
	資産合計	909,416,995	924,756,783	-15,339,788
II. 負債の部				
1 流動負債				
	前受金	8,271,129	7,723,161	547,968
	仮受金	9,154,363	13,998,497	-4,844,134
	未払金	4,331,920	4,482,467	-150,547
	預り金	30,000	99,041	-69,041
	流動負債合計	21,787,412	26,303,166	-4,515,754
2 固定負債				
	貸室保証金	20,379,400	20,379,400	0
	退職給与引当金	3,945,777	3,990,677	-44,900
	補修費引当金	35,600,376	44,105,376	-8,505,000
	ビル建替時移転費用引当金	85,000,000	85,000,000	0
	固定負債合計	144,925,553	153,475,453	-8,549,900
	負債合計	166,712,965	179,778,619	-13,065,654
III. 正味財産の部				
	一般正味財産	742,704,030	744,978,164	-2,274,134
	負債および正味財産合計	909,416,995	924,756,783	-15,339,788

# 正味財産増減計算書

(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

					(単位:円)
科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考	
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 会費・入会金収入	35,155,486	34,812,234	343,252		
入会金収入	352,000	198,000	154,000	入会金 2,000円/人	
個人会費収入	14,853,486	14,664,234	189,252	(正)10,000円、(学)4,800円	
法人会費収入	19,950,000	19,950,000	0	1口 50,000円	
② 事業収入	84,102,873	117,384,118	-33,281,245		
貸室料収入	27,162,024	27,540,024	-378,000	乃木坂ビル	
共益費収入	3,853,704	3,853,704	0	〃	
会場料収入	92,000	137,000	-45,000	〃	
共催金等収入	2,274,156	1,227,699	1,046,457	現担号、秋季大会	
広告料収入	840,000	787,500	52,500	学会誌、春秋大会資料	
刊行物収入	6,030,414	6,049,364	-18,950	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物	
投稿料収入	5,292,000	5,182,710	109,290	論文投稿料	
集会行事収入	9,345,800	8,459,050	886,750	春秋大会参加費	
研究助成収入	9,800,000	9,500,000	300,000	日本鉱業振興会研究助成	
受託業務収入	19,412,775	54,647,067	-35,234,292	受託調査、JABEE認定審査他	
③ 寄付金収入	102,000	0	102,000		
受取寄付金収入	102,000	0	102,000	スラリー輸送研究会	
④ 雑収入	2,244,235	461,465	1,782,770		
受取利息収入	111,529	126,591	-15,062	定期預金	
雑収入	2,132,706	334,874	1,797,832	上記科目以外の収入	
経常収益計	121,604,594	152,657,817	-31,053,223		

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費	116,958,590	133,224,905	-16,266,315	
給与・手当	27,687,445	29,966,667	-2,279,222	給与、各手当
福利厚生費	2,503,230	1,879,490	623,740	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	645,370	475,200	170,170	中小企業退職金事業団掛金
会議費	5,699,622	4,954,908	744,714	総会、理事会他
大会費	1,654,395	1,926,900	-272,505	大会交流会
旅費交通費	15,466,230	16,485,668	-1,019,438	委員会旅費
通信費	3,511,846	2,809,484	702,362	電話料、郵送料
印刷費	16,354,321	15,410,545	943,776	会誌、講演集、プログラム他
消耗品費	9,754,397	9,025,985	728,412	文具他
減価償却費	4,979,552	5,027,387	-47,835	減価償却費
水道光熱費	308,341	252,084	56,257	電気料、水道料
支払手数料	140,662	263,472	-122,810	振込手数料
営繕補修費	257,250	246,750	10,500	ビル補修費
諸謝金	5,096,269	6,902,977	-1,806,708	原稿料他
委託費	14,806,866	26,658,619	-11,851,753	編集業務、ビル管理、HP管理他
租税公課	5,182,748	7,721,278	-2,538,530	法人税、固定資産税、消費税他
交付金	304,035	230,000	74,035	支部費、部門委員会費他
会費・負担金	1,217,900	1,286,250	-68,350	会費、共催金他
雑支出	1,388,111	1,701,241	-313,130	上記以外の支出
② 管理費	15,470,038	17,925,294	-2,455,256	
給与・手当	1,320,000	1,310,000	10,000	給与、各手当
福利厚生費	140,096	128,915	11,181	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	0	52,800	-52,800	中小企業退職金事業団掛金
会議費	2,961,529	3,825,744	-864,215	総会、理事会他
旅費交通費	961,930	930,340	31,590	通勤手当、委員会旅費
通信費	388,432	515,602	-127,170	電話料、郵送料
消耗品費	691,091	679,839	11,252	文具他
リース料	3,074,925	1,789,200	1,285,725	リース料
減価償却費	2,465,657	1,322,071	1,143,586	減価償却費
水道光熱費	69,488	56,810	12,678	電気料、水道料
支払手数料	1,943,430	2,331,876	-388,446	税理士、振込手数料
委託費	0	3,495,812	-3,495,812	
租税公課	1,359,112	1,332,958	26,154	法人税、固定資産税、消費税他
退職給付引当金繰入	0	0	0	
雑支出	94,348	153,327	-58,979	上記以外の支出
経常費用計	132,428,628	151,150,199	-18,721,571	
当期経常増減額	-10,824,034	1,507,618	-12,331,652	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 引当金戻入額	8,549,900	2,534,420	6,015,480	
補修費引当金戻入額	8,505,000	2,520,000	5,985,000	補修費引当金
退職給与引当金戻入額	44,900	14,420	30,480	退職給与引当金
経常外収益計	8,549,900	2,534,420	6,015,480	
(2) 経常外費用				
① ビル建替時移転費用積立金繰入額	0	85,000,000	-85,000,000	
ビル建替時移転費用引当金繰入額	0	85,000,000	-85,000,000	ビル建替時移転費用引当金
経常外費用計	0	85,000,000	-85,000,000	
当期経常外増減額	8,549,900	-82,465,580	91,015,480	
当期一般正味財産増減額	-2,274,134	-80,957,962	78,683,828	
一般正味財産期首残高	744,978,164	825,936,126	-80,957,962	
一般正味財産期末残高	742,704,030	744,978,164	-2,274,134	
正味財産期末残高	742,704,030	744,978,164	-2,274,134	

## 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針					
(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 商品は最終仕入原価法によっている。					
(2) 固定資産の減価償却の方法 建物、建物付属設備、及び什器備品は定率法によっている。					
(3) 引当金の計上基準 退職給付引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。 補修費引当金……将来発生が予想される大規模補修に備え、当期負担分を計上している。					
(4) リース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。					
(5) 消費税の会計処理 消費税の会計処理は、税込方式によっている。					
2. 会計方針の変更 当会計年度より、収支計算書の表示方法・科目分類を変更し、事業費・管理費の中科目の表示方法を形態分類に変更した。					
3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。					
	科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
	特定資産				
	補修費積立金預金	44,105,376	0	8,505,000	35,600,376
	ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
	小 計	129,105,376	0	8,505,000	120,600,376
	合 計	129,105,376	0	8,505,000	120,600,376
4. 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。					
	科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高	
	建 物	181,418,952	105,592,291	75,826,661	
	建物付属設備	51,994,000	38,205,784	13,788,216	
	什 器 備 品	6,747,133	6,075,096	672,037	
	ソフトウェア	6,717,343	1,742,973	4,974,370	
	合 計	246,877,428	151,616,144	95,261,284	
5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。					
	科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の当期末残高	債 権 の 当 期 末 残 高	
	未 収 金	5,174,590	0	5,174,590	
	仮 払 金	16,408,272	0	16,408,272	
	立 替 金	50,310	0	50,310	
	合 計	21,633,172	0	21,633,172	

# 財 産 目 録

(平成 23 年 2 月 28 日現在)

			(単位;円)	
科	目		金	額
<b>I. 資産の部</b>				
<b>1 流動資産</b>				
	現金・預金			27,054,431
				23,395,593
				0
	未収金	法人会費、広告料他	5,174,590	5,174,590
	仮払金	受託調査研究	13,592,369	
		平成23年春季大会他	2,815,903	16,408,272
	立替金	新素材部門委員会	50,310	50,310
	商 品	期末在庫 学会誌、出版物	1,184,591	1,184,591
	流動資産合計			73,267,787
<b>2 固定資産</b>				
	土 地	198.34m2	619,822,148	
	建 物	乃木坂ビル	75,826,661	
	建物付属設備	乃木坂ビル	13,788,216	
	什器・備品		672,037	
	ソフトウェア		4,974,370	
	電話加入権		165,400	
	図 書		300,000	
	補修費積立金預金		35,600,376	
	ビル建替時移転費用積立金預金		85,000,000	836,149,208
	固定資産合計			836,149,208
	資 産 合 計			909,416,995

			(単位:円)	
科	目	金 額		
<b>I. 負債の部</b>				
<b>1 流動負債</b>				
前受金	個人会費(平成23年分)	6,011,267		
	会誌購読料(平成23年分)	802,872		
	春季大会参加費他	1,456,990	<u>8,271,129</u>	
仮受金	日本鉱業振興会研究助成継続分	3,683,287		
	受託調査研究	5,471,076	<u>9,154,363</u>	
未払金	学会誌印刷代、発送費他	2,530,220		
	法人税、消費税他	1,801,700	<u>4,331,920</u>	
預り金	社会保険料	30,000	<u>30,000</u>	
流動負債合計				<u>21,787,412</u>
<b>2 固定負債</b>				
貸室保証金	テナント5社	20,379,400		
退職給与引当金		3,945,777		
補修費引当金		35,600,376		
ビル建替時移転費用積立金預金		85,000,000	<u>144,925,553</u>	
固定負債合計				<u>144,925,553</u>
負債合計				<u>166,712,965</u>
一般正味財産				<u>742,704,030</u>

# 貸借対照表内訳表

(平成23年2月28日現在)

								(単位:円)
科 目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	125周年 特別会計	内部取引消去	合 計	
<b>I. 資産の部</b>								
1 流動資産								
現 金 ・ 預 金	27,054,431	6,436,088	16,959,505	0	0		50,450,024	
未 収 金	5,174,590						5,174,590	
仮 払 金	16,408,272						16,408,272	
立 替 金	50,310						50,310	
商 品	1,184,591						1,184,591	
流 動 資 産 合 計	49,872,194	6,436,088	16,959,505	0	0	0	73,267,787	
2 固定資産								
土 地	619,822,148						619,822,148	
建 物	75,826,661						75,826,661	
建 物 付 属 設 備	13,788,216						13,788,216	
什 器 備 品	672,037						672,037	
ソ フ ト ウ ェ ア	4,974,370						4,974,370	
電 話 加 入 権	165,400						165,400	
図 書	300,000						300,000	
補 修 費 積 立 金 預 金	35,600,376						35,600,376	
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000						85,000,000	
固 定 資 産 合 計	836,149,208	0	0	0	0	0	836,149,208	
資 産 合 計	886,021,402	6,436,088	16,959,505	0	0	0	909,416,995	
<b>II. 負債の部</b>								
1 流動負債								
前 受 金	8,271,129						8,271,129	
仮 受 金	9,154,363						9,154,363	
未 払 金	4,331,920						4,331,920	
預 り 金	30,000						30,000	
流 動 負 債 合 計	21,787,412	0	0	0	0	0	21,787,412	
2 固定負債								
貸 室 保 証 金	20,379,400						20,379,400	
退 職 給 与 引 当 金	3,945,777						3,945,777	
補 修 費 引 当 金	35,600,376						35,600,376	
ビル建替時移転費用引当金	85,000,000						85,000,000	
固 定 負 債 合 計	144,925,553	0	0	0	0	0	144,925,553	
負 債 合 計	166,712,965	0	0	0	0	0	166,712,965	
<b>III. 正味財産の部</b>								
一 般 正 味 財 産	719,308,437	6,436,088	16,959,505	0	0	0	742,704,030	
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計	886,021,402	6,436,088	16,959,505	0	0	0	909,416,995	

# 正味財産増減計算書内訳書

(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

								(単位:円)
科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	125周年 特別会計	内部取引消去	合 計	
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 会費・入会金収入	35,155,486	3,260,000	1,400,000	1,532,654	103,062	-6,295,716	35,155,486	
入会金収入	352,000						352,000	
個人会費収入	14,853,486						14,853,486	
法人会費収入	19,950,000						19,950,000	
交付金収入	0	3,260,000	1,400,000	1,532,654	103,062	-6,295,716	0	
② 事業収入	79,518,068	972,800	1,237,255	2,374,750	0	0	84,102,873	
貸室料収入	27,162,024						27,162,024	
共益費収入	3,853,704						3,853,704	
会場料収入	92,000						92,000	
共催金等収入	958,406	130,000		1,185,750			2,274,156	
広告料収入	840,000						840,000	
刊行物収入	5,352,159	37,000	641,255				6,030,414	
投稿料収入	5,292,000						5,292,000	
集会行事収入	6,755,000	805,800	596,000	1,189,000			9,345,800	
研究助成収入	9,800,000						9,800,000	
受託業務収入	19,412,775						19,412,775	
③ 寄付金収入	102,000	0	0	0	0	0	102,000	
受取寄付金収入	102,000	0	0	0	0	0	102,000	
④ 雑収入	1,347,890	1,932	894,413	0	0	0	2,244,235	
受取利息収入	104,679	1,932	4,918				111,529	
雑収入	1,243,211	0	889,495				2,132,706	
経常収益計	116,123,444	4,234,732	3,531,668	3,907,404	103,062	-6,295,716	121,604,594	

								(単位:円)
科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部 門 委 員 会 特別会計	教 育 事 業 特別会計	125周年 特別会計	内 部 取 引 消 去	合 計	
(2) 経常費用								
① 事業費	108,899,674	4,847,452	5,496,714	3,907,404	103,062	-6,295,716	116,958,590	
給与・手当	27,504,672	142,773	40,000				27,687,445	
福利厚生費	2,503,230						2,503,230	
退職金共済掛金	645,370						645,370	
会議費	1,221,646	2,073,363	2,379,129	25,484			5,699,622	
大会費	1,654,395						1,654,395	
旅費交通費	10,473,507	1,367,664	458,836	3,065,423	100,800		15,466,230	
通信費	3,246,832	180,904	40,948	40,900	2,262		3,511,846	
印刷費	15,029,361	440,860	185,850	698,250			16,354,321	
消耗品費	9,473,119	172,121	33,070	76,087			9,754,397	
減価償却費	4,979,552						4,979,552	
水道光熱費	308,341						308,341	
支払手数料	139,402			1,260			140,662	
営繕補修費	257,250						257,250	
諸謝金	4,614,051	248,887	233,331				5,096,269	
委託費	14,216,866		590,000				14,806,866	
租税公課	5,182,748						5,182,748	
交付金	6,415,716	184,035				-6,295,716	304,035	
会費・負担金	554,400	20,000	643,500				1,217,900	
雑支出	479,216	16,845	892,050				1,388,111	
② 管理費	15,470,038	0	0	0	0	0	15,470,038	
給与・手当	1,320,000						1,320,000	
福利厚生費	140,096						140,096	
退職金共済掛金	0						0	
会議費	2,961,529						2,961,529	
旅費交通費	961,930						961,930	
通信費	388,432						388,432	
消耗品費	691,091						691,091	
リース料	3,074,925						3,074,925	
減価償却費	2,465,657						2,465,657	
水道光熱費	69,488						69,488	
支払手数料	1,943,430						1,943,430	
委託費	0						0	
租税公課	1,359,112						1,359,112	
雑支出	94,348						94,348	
経常費用計	124,369,712	4,847,452	5,496,714	3,907,404	103,062	-6,295,716	132,428,628	
当期経常増減額	-8,246,268	-612,720	-1,965,046	0	0	0	-10,824,034	

								(単位:円)
科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	125周年 特別会計	内部取引消去	合 計	
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 引当金戻入額	8,549,900	0	0	0	0	0	8,549,900	
補修費引当金戻入額	8,505,000						8,505,000	
退職給与引当金戻入額	44,900						44,900	
経常外収益計	8,549,900	0	0	0	0	0	8,549,900	
(2) 経常外費用								
①	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	8,549,900	0	0	0	0	0	8,549,900	
当期一般正味財産増減額	303,632	-612,720	-1,965,046	0	0	0	-2,274,134	
一般正味財産期首残高	719,004,805	7,048,808	18,924,551	0	0	0	744,978,164	
一般正味財産期末残高	719,308,437	6,436,088	16,959,505	0	0	0	742,704,030	
正味財産期末残高	719,308,437	6,436,088	16,959,505	0	0	0	742,704,030	

<参考資料>

正味財産増減予算書に表示されない固定資産取得費などを明示。

## キャッシュフロー計算書内訳書

(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

								(単位:円)
科 目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	125周年 特別会計	内部取引消去	合計	
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 会費・入金収入	35,155,486	3,260,000	1,400,000	1,532,654	103,062	-6,295,716	35,155,486	
入金収入	352,000						352,000	
個人会費収入	14,853,486						14,853,486	
法人会費収入	19,950,000						19,950,000	
交付金収入	0	3,260,000	1,400,000	1,532,654	103,062	-6,295,716	0	
② 事業収入	85,909,068	972,800	1,237,255	2,374,750	0	0	90,493,873	
貸室料収入	27,162,024						27,162,024	
共益費収入	3,853,704						3,853,704	
会場料収入	92,000						92,000	
共催金等収入	958,406	130,000		1,185,750			2,274,156	
広告料収入	840,000						840,000	
刊行物収入	5,352,159	37,000	641,255				6,030,414	
投稿料収入	5,292,000						5,292,000	
集会行事収入	6,755,000	805,800	596,000	1,189,000			9,345,800	
研究助成収入	9,800,000						9,800,000	
受託業務収入	19,412,775						19,412,775	
奨学金収入	6,391,000						6,391,000	
③ 寄付金収入	102,000	0	0	0	0	0	102,000	
受取寄付金収入	102,000						102,000	
④ 雑収入	1,347,890	1,932	894,413	0	0	0	2,244,235	
受取利息収入	104,679	1,932	4,918				111,529	
雑収入	1,243,211	0	889,495				2,132,706	
経常収益計	122,514,444	4,234,732	3,531,668	3,907,404	103,062	-6,295,716	127,995,594	

								(単位:円)
科 目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	125周年 特別会計	内部取引消去	合計	
(2) 経常費用								
① 事業費	110,311,122	4,847,452	5,496,714	3,907,404	103,062	-6,295,716	118,370,038	
給与・手当	27,504,672	142,773	40,000				27,687,445	
福利厚生費	2,503,230						2,503,230	
退職金共済掛金	645,370						645,370	
会議費	1,221,646	2,073,363	2,379,129	25,484			5,699,622	
大会費	1,654,395						1,654,395	
旅費交通費	10,473,507	1,367,664	458,836	3,065,423	100,800		15,466,230	
通信費	3,246,832	180,904	40,948	40,900	2,262		3,511,846	
印刷費	15,029,361	440,860	185,850	698,250			16,354,321	
消耗品費	9,473,119	172,121	33,070	76,087			9,754,397	
水道光熱費	308,341						308,341	
支払手数料	139,402			1,260			140,662	
営繕補修費	257,250						257,250	
諸謝金	4,614,051	248,887	233,331				5,096,269	
委託費	14,216,866		590,000				14,806,866	
租税公課	5,182,748						5,182,748	
交付金	6,415,716	184,035				-6,295,716	304,035	
会費・負担金	554,400	20,000	643,500				1,217,900	
奨学金支出	6,391,000						6,391,000	
雑支出	479,216	16,845	892,050				1,388,111	
② 管理費	13,004,381	0	0	0	0	0	13,004,381	
給与・手当	1,320,000						1,320,000	
福利厚生費	140,096						140,096	
退職金共済掛金	0						0	
会議費	2,961,529						2,961,529	
旅費交通費	961,930						961,930	
通信費	388,432						388,432	
消耗品費	691,091						691,091	
リース料	3,074,925						3,074,925	
水道光熱費	69,488						69,488	
支払手数料	1,943,430						1,943,430	
委託費	0						0	
租税公課	1,359,112						1,359,112	
雑支出	94,348						94,348	
経常費用計	123,315,503	4,847,452	5,496,714	3,907,404	103,062	-6,295,716	131,374,419	
当期経常増減額	-801,059	-612,720	-1,965,046	0	0	0	-3,378,825	

								(単位:円)
科 目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	125周年 特別会計	内部取引消去	合計	
Ⅱ 投資活動収支の部								
1 投資活動収入								
① 特定資産取崩収入	8,505,000	0	0	0	0	0	8,505,000	
補修費積立金預金取崩収入	8,505,000	0	0	0	0	0	8,505,000	
投資活動収入計	8,505,000	0	0	0	0	0	8,505,000	
2 投資活動支出								
① 固定資産取得支出	8,505,000	0	0	0	0	0	8,505,000	
建物附属設備購入支出	8,505,000						8,505,000	
什器備品購入支出	0						0	
ソフトウェア購入支出	0						0	
ビル建替時移転費用積立金預金	0						0	
投資活動支出計	8,505,000	0	0	0	0	0	8,505,000	
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	
当期収支差額	-801,059	-612,720	-1,965,046	0	0	0	-3,378,825	
前期繰越収支差額	28,885,841	7,048,808	18,924,551	0	0	0	54,859,200	
次期繰越収支差額	28,084,782	6,436,088	16,959,505	0	0	0	51,480,375	